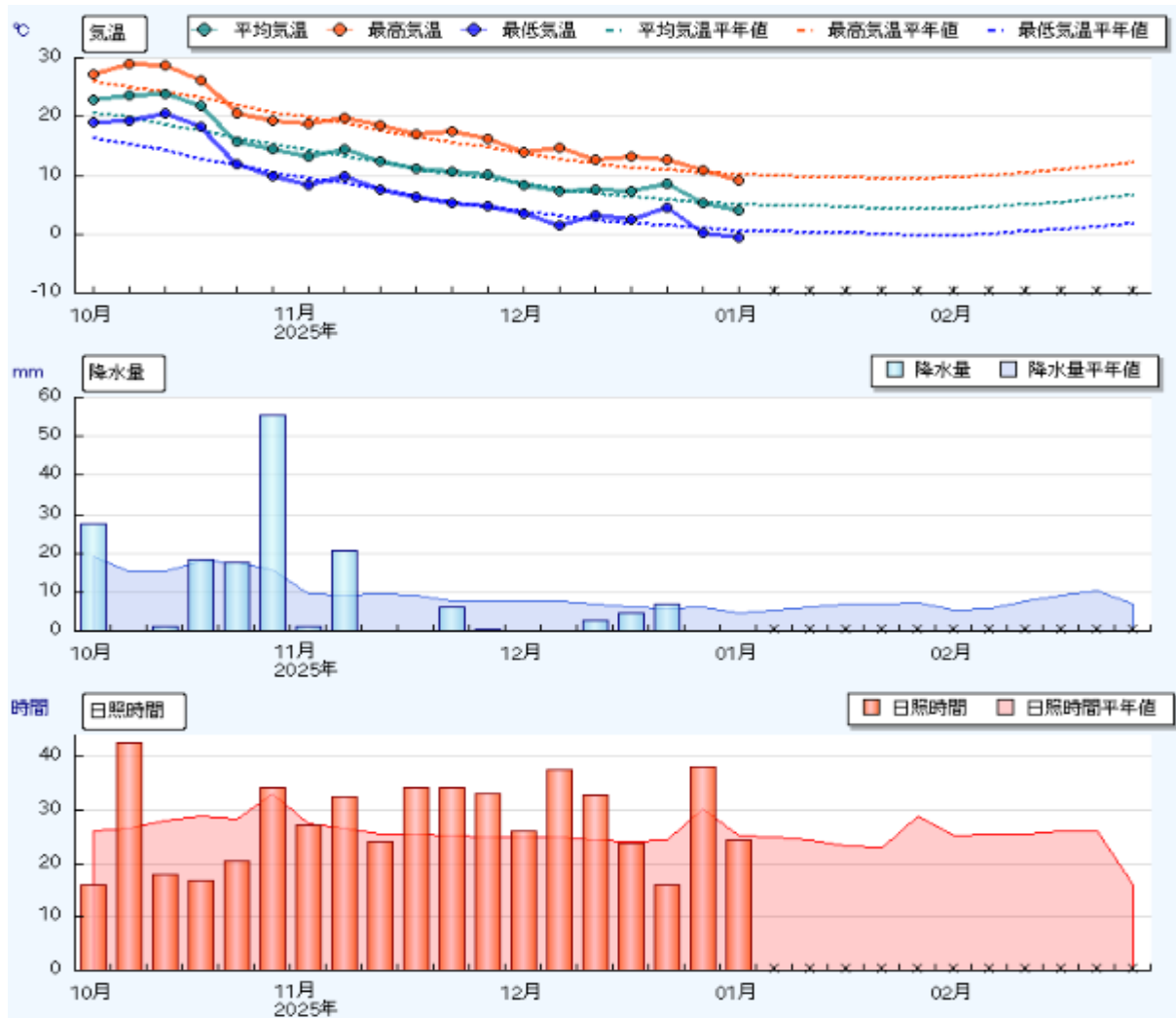


令和 8 年産麦類の栽培管理について

令和 8 年 1 月

備前広域農業普及指導センター

1 気象概況(アメダスポイント 岡山)



2 麦類の生育概況

(1) ほ場準備・播種・出芽期

- ・ 10 月下旬にまとまった降雨があり、麦のほ場準備が遅れたため、播種開始も 1 ～ 2 週間の遅れが生じた。それ以降降雨が少なかったことから、作業は順調に進んだ。
- ・ 初期生育は順調に進んでいるが、一部でスズメノテッポウが多発しているほ場がみられる。

(2) 今後の天候 (3 か月予報、令和 7 年 12 月 23 日、広島地方气象台発表)

- 1 月 平年に比べ晴れの日が多い。降水量は平年並みまたは少ない確率ともに 40%。
- 2 月 平年に比べ晴れの日が多い。降水量は平年並みまたは少ない確率ともに 40%。
- 3 月 平年と同様に晴れの日が多い。降水量は平年より少ない確率 40%。

2 栽培管理

(1) 土づくり・砕土

- ・麦の好適 pH は 6.0～6.8 である。土壌の酸性化がみられる場合は、石灰質資材等を施用して酸度矯正を行う。土壌 pH が 5.0～5.5 以下になると、酸性害（根の減少・木質化、下葉枯れ上がり、上位葉の黄化）が発生し、生育不良になりやすい。
- ・砕土は作土の下層は粗め、表層は細かいことが望ましい。砕土が不十分の場合、大きな土塊が多くなり、種子へ水分が十分供給されにくいため、出芽不良の原因になったり、除草剤の効果が低下したり、薬害が発生する原因となる。逆に砕土を過度に行った場合は、細かい土粒が多くなりすぎて、水分も空気も入らない状態になり、出芽率が低下する。

(2) 排水対策

- ・排水の良し悪しは、麦の生育全般に大きく影響する。大麦は特に過湿に弱い。
- ・降雨で滞水しても、1 日以内に水が引くのが目安。

区 分	被 害 状 況	症 状
発芽までの被害	・ 種子が発芽力を失い腐敗する。	・ 発芽不良
冬季の湿害 (12月下旬 ～2月頃)	・ 根の呼吸が阻害され、養水分の吸収が妨げられる。 ・ 天候がよければかなり回復する。	・ 分げつ不良 ・ 葉先の黄色～淡褐色 ・ 萎凋枯死 ・ 根が褐色になり太くなる ・ 伸長不良、根量不足
春季の湿害 (3月～)	・ 気温が 10℃前後以上になってから発生。 ・ 土壌の還元化にともなって、有害物質が根に吸収され、生理機能が低下する。 ・ 気温が 15℃に上昇すると根腐れが始まる。 ・ 収量への影響が大きい。	・ 茎葉の黄化、葉枯れ ・ 根は褐色になり、先端部は暗褐色となる ・ 生長停止

<発芽期の滞水期間別の被害（農林水産省統計部減収水稻尺度から抜粋）>

滞 水 期 間	損 傷 状 況	被害歩合
1 日	—	5 %
1～3日	—	20 %
3～7 日	種子が腐ることがある	40 %
7 日以上	種子の腐敗	90 %

排水後、なかなか芽が出てこない場合は、土を掘ってみて種子が腐敗していないか確認する。

3 種子消毒

- ・種子伝染性病害（裸黒穂病、斑葉病等）の予防のため種子更新と種子消毒を徹底する。

トリフミン水和剤（種子粉衣：種子25kgにトリフミン水和剤125 g の割合）

4 播 種

播種適期：11月下旬～12月上旬

- ・播種直後に大雨が予想される場合や、ほ場が過湿状態での無理な播種は避ける。

播種量：10アールあたり7～8 kg（ドリル播種）

※サチホゴールドは粒張りの良い品種なので播種量に注意する。

- ・播種量が多いと、茎が細く倒伏しやすくなる。また、粗タンパク含量が低くなる傾向がある。
- ・12月中旬以降に播種する場合は、生育量は確保するため、播種量を2割増とする。

播種深度：3 cmを目安にする

- ・浅すぎると、寒さで枯死したり、除草剤（土壌処理剤）の薬害が発生することがある。
- ・深すぎると、出芽揃いが悪くなったり、穂数減少になりやすい。
- ・ほ場によって土質や水分が異なったり、均平でないと、同じように作業していても播種深度が変わることがあるので、播き始めに種の位置（深さ）を確認する。

5 施 肥

（1）施肥例

＜サチホゴールドの施肥例＞

(kg/10a)

体系 区分	肥 料 名	総量	基肥	追肥	穂肥	成 分		
				1下～2上	3下	N	P	K
標準	化成肥料14-8-8	85	45	20	20	11.9	6.8	6.8
省力	ユートップ066号S	35	35	—	—	10.5	2.1	2.1
	P K化成40号	30	30				6	6

＜スカイゴールドの施肥例＞

(kg/10a)

体系 区分	肥 料 名	総量	基肥	追肥	穂肥	成 分		
				1下～2上	3下	N	P	K
標準	化成肥料14-8-8	80	45	20	15	11.2	6.4	6.4
省力	ユートップ066号S	35	35	—	—	10.5	2.1	2.1
	P K化成40号	30	30				6	6

(2) 穂肥の施用について

- ・省力体系（一発型肥料）の場合は、基本的に不要である。
- ・標準体系（分施肥）の場合は、3月下旬、幼穂長10ミリ期に穂肥を施用する。
早すぎると粗タンパク向上効果が小さく、倒伏しやすくなり、遅れると遅れ穂が発生して成熟が揃わず、品質が低下する。
- ・使っている肥料や生育状況、地力に合わせて施用量を加減する。

6 麦踏み

麦踏みの目的	①耐寒性や耐乾性の強化 ②凍霜害の回避 ③分けつ促進 ④倒伏防止
--------	---

- ・土壌水分が高いときに行うと、湿害を助長して逆効果になるので注意する。
- ・麦踏みの適期は、麦の3～4葉期から節間伸長開始前までに行う。
- ・土がよく乾燥し、霜が消えた晴天の午後に、2～3回を目安に行う。

7 雑草対策

- ・多雨による湿害で麦が生育不良になり、雑草が多発する事例がみられる。雑草対策のためにも排水対策は重要。
- ・特定の茎葉処理型除草剤ばかり使い続けると、雑草に抵抗性がついて効果が低下する場合がある。まず土壌処理剤で抑え、残った雑草や遅発雑草に対して茎葉処理剤を散布する体系処理が基本。
- ・播種から除草剤散布までに時間がかかると、雑草が大きくなり除草剤の効果が劣るため、できるだけ早めに土壌処理剤を散布する。

<土壌処理剤>

農薬名	作物名	使用時期	使用量 (10aあたり)	散布液量 (10aあたり)	本剤の 使用回数
クリアターン 細粒剤F	大麦	は種直後 (雑草発生前)	4～5kg		1
キックボクサー 細粒剤F	大麦 (秋播)	は種後出芽前 (雑草発生前)	3～4kg		1
リベレーターG	大麦 (秋播)	は種後～麦2葉期 (雑草発生前～イネ科1葉期)	4～5kg		1
ボクサー（乳剤）	麦類 (秋播)	は種後～麦2葉期 (雑草発生前～発生始期)	400～500mL	70～100 ^{リットル}	2
リベレーター フロアブル	大麦 (秋播)	は種後～麦3葉期 (雑草発生前～イネ科1葉期)	60～80mL	100 ^{リットル}	1

＜茎葉処理剤＞

農薬名	作物名	使用時期	使用量 (10aあたり)	散布液量 (10aあたり)	本 剤 の 使用回数
ハーモニー75DF 水和剤	大麦	は種後～節間伸長前 (但し、スズメノテッポウ草5葉期まで)	5 ～ 1 0 g	100 ^{リットル}	1
エコパート フロアブル	大麦	節間伸長開始期まで (収穫45日前まで) (広葉雑草2～4葉期)	50～100m L	100 ^{リットル}	2

＜麦の播種前に雑草が多い場合＞

農薬名	作物名	使用時期	使用量 (10aあたり)	散布液量 (10aあたり)	本 剤 の 使用回数
ラウンドアップ マックスロード	麦類	耕起前又は播種前まで (雑草生育期)	200～500m L	通常散布 50～100 ^{リットル}	3
				少量散布 25～50 ^{リットル}	

<主要雑草の特徴>

雑草名	特 徴
スズメノテッポウ 	<ul style="list-style-type: none"> ・播種前に多発している場合は、播種前に非選択性除草剤で防除する。 ・ハーモニーに対する除草剤抵抗性をもつスズメノテッポウが増加しているため、必ず土壌処理剤との体系防除を行うこと。 <p>「効果のある主な除草剤」 （土壌処理剤＋）ハーモニー75DF水和剤</p>
カズノコグサ 	<ul style="list-style-type: none"> ・土壌水分が高いほ場での発生が多い。 ・麦播種前から3月まで発生し、発生盛期は12月～1月。 ・幼植物はスズメノテッポウに酷似している。 ・播種後土壌処理剤＋茎葉処理剤の体系処理とする。 <p>「効果のある主な除草剤」 （土壌処理剤＋）ハーモニー75DF水和剤</p>
ヤエムグラ 	<ul style="list-style-type: none"> ・12月中旬から1月中旬を中心に、だらだらと発生し、発生期間が長い。 ・播種後土壌処理剤のみの防除では防除は困難。 ・麦にからみつくので、麦の生育への影響は大きい。 ・麦に種子が混入し、品質低下の原因になる。 <p>「効果のある主な除草剤」 エコパートフロアブル</p>
タデ類 	<ul style="list-style-type: none"> ・タデ類には、イヌタデ、ハルタデ、サナエタデ、ミチヤナギ等がある。 ・やや湿潤なところで発生しやすい ・発生期間が長い（特に、ミチヤナギは他のタデ類より発生始めが早い）。 ・種子の生存期間が長く、一度発生すると数年間にわたって発生する。 <p>「効果のある主な除草剤」 ハーモニー75DF水和剤</p>